

フェスタサマーミュージザ

KAWASAKI 2020

サマーミュージザは全公演ライブ配信を実施しております。客席内と舞台上に映像収録カメラが入りますので、予めご了承ください。

ミュージザ川崎シンフォニーホール

昭和音楽大学

Showa University of Music

ムーザ
女神たちのフレンチ～夏の香りを添えて

8/5

●開演
18:30

●終演予定
20:15

曲目

ドビュッシー: 牧神の午後への前奏曲 (10分)

Debussy: Prélude à l'après-midi d'un faune

イベル: 室内小協奏曲* (12分)

Ibert: Concertino da camera

第1楽章 アレグロ・コン・モート

第2楽章 ラルゲットー アニマート・モルト

—休憩(20分)—

モーツァルト: 交響曲第41番 八長調 K. 551「ジュピター」 (35分)

Mozart: Symphony No. 41 in C major, K. 551, "Jupiter"

第1楽章 アレグロ・ヴィヴァーチェ

第2楽章 アンダンテ・カンタービレ

第3楽章 メヌエット: アレグレット

第4楽章 モルト・アレグロ

※演奏時間は目安です。

出演

指揮: 田中祐子

サクソフォーン: 小荒井千里*

※出演者・公演内容につきましては変更が生じる場合がございます。

■出演者プロフィール



©sajhideyasu

指揮: 田中祐子 Yuko Tanaka, *Conductor*

東京藝術大学大学院指揮科修士課程首席修了。フランスのボルドー、リヨンを経て、現在パリ在住。東京国際コンクール「指揮」入選、プザンソン国際指揮者コンクールのセミファイナリスト。2012年渡独。2013年クアア国立歌劇場リエカ管弦楽団に招かれ海外デビュー。N響、日フィルをはじめ全国各地のオーケストラと共演を重ねる。2015-16-17年シーズンNHK交響楽団首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィ公式アシスタント。デュトワ、エッセンバッハ、ヤノフスキ等のアシスタントおよび合唱指揮を担当。ミョンフン指揮東フィルの合唱指揮も務めた。2018年4月、オーケストラ・アンサンブル金沢指揮者(Resident Conductor)に就任。平成30年度五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。エコールノルマル音楽院の指揮科・高等ディプロム課程にてドミニク・ルイス、ジュリアン・マスモンデ氏に師事しさらなる研鑽を続けている。2020年度ローム ミュージック ファンデーション奨学生。NHK「名曲アルバム」、「ららクラシック」などメディア出演多数。

サクソフォーン: 小荒井千里(昭和音楽大学大学院修士課程2年)

Chisato Koarai (Current Graduate Student of Showa Graduate School of Music), *Saxophone*

神奈川県出身。昭和音楽大学音楽学部器楽学科弦・管・打楽器演奏家Iコースを特別賞で卒業。現在、昭和音楽大学大学院音楽研究科修士課程音楽芸術表現専攻2年次在学中。第31回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール木管楽器部門大学生の部第2位(1位なし)。第26回日本クラシック音楽コンクール全国大会サクソフォーン部門大学の部第4位(最高位)。第4回ナゴヤサクソフォーンコンクールU25若手演奏家部門第1位、第5回ではアンサンブル部門第1位を受賞、第6回でアンサンブル部門第1位と総合グランプリを獲得。ジャン=イヴ・フルモー氏のマスタークラスを受講。第25回浜松国際管楽器アカデミーにおいて須川展也氏のクラスを受講。学内では各々の演奏会に推薦され、第25回コンチェルト定期演奏会にソリストとして出演した。



©SmileStyleStudio

■オーケストラ・プロフィール

昭和音楽大学 Showa University of Music

(昭和音楽大学管弦楽団、テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラによる合同オーケストラ)

◆昭和音楽大学管弦楽団

Showa Academia Musicae Orchestra

昭和音楽大学および同短期大学の弦・管・打楽器専攻生を主体に編成したオーケストラ。恒例の「メサイア」公演や大学オペラ公演、管弦楽定期演奏会のほか、フェスタサマーミュージザKAWASAKIや音楽大学オーケストラ・フェスティバルへの出演など、幅広い演奏活動を繰り広げている。これまで、H.レーヴライン、M.マテシッチ、D.マツォーラ、星出豊、大勝秀也、齊藤一郎、海老原光、渡邊一正、園田隆一郎(以上、指揮)、ジャン=クロード・ジェラルド(フルート)、KAN(シンガーソングライター)、ポプ佐久間(作曲編曲家)の各氏など内外の著名な演奏家と共演している。

【大学ウェブサイト】<https://www.tosei-showa-music.ac.jp/>

◆テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ

Orchestra del Teatro Giglio Showa

昭和音楽大学が、卒業生のキャリア支援の一環として2010年4月に設立した若手演奏家によるオーケストラ。年2回の定期演奏会、年末に開催している第九演奏会のほか、優秀な成績を収めた学生が出演する「コンチェルト定期演奏会」などの学内行事や、藤原歌劇団など、オペラ・バレエ等の外部団体の公演に、年間20回以上出演し高く評価されている。美しさと自然な響きを備えた劇場「テアトロ・ジューリオ・ショウワ」を本拠地として、古典から現代までのシンフォニー、オペラ、バレエ、ミュージカル等の公演など、多岐にわたる活動を展開し、多くの聴衆に感動を届けている。

 ●感動をもう一度！アーカイブ配信で 本日の演奏をお楽しみいただけます。 1公演 1,000円 配信期間: 公演翌日12:00~8/31(月) 23:59 https://tiget.net/tours/summermuza2020/	 ●アンコール曲 ●ほほ日刊サマーミュージザ ONLINE! ●アンケート ●パートナーショップ特典 はこちらの特設サイトより https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/
---	--

ミュージザ川崎シンフォニーホール ホールスポンサー		ミュージザ川崎シンフォニーホールの公演事業は、ホールスポンサーの皆様によって支えられています。		
【法人】 特別賛助会員 NTTアドバンステクノロジー株式会社 川崎幸病院 川崎信用金庫 川崎フロンターレ キヤノン株式会社 サントリーホールディングス株式会社 大本山川崎大師平間寺 三井不動産グループ 株式会社ヨドバシカメラ 【賛助会員】 税理士法人あおぞら会計 味の素株式会社 川崎事業所 アルファクス株式会社 株式会社イープラス ENEOS株式会社	有限会社エムシーエス・デザインズ 神奈川臨海鉄道株式会社 川崎アゼリア株式会社 公益社団法人川崎市医師会 川崎市信用保証協会 公益社団法人川崎市病院協会 一般社団法人川崎市薬剤師会 川崎鶴見臨港バス株式会社 川崎日航ホテル かわさきファーズ株式会社 川崎臨港倉庫埠頭株式会社 株式会社きんでん 株式会社ケイエスピー ケイシーケイ株式会社 京浜楽器株式会社 株式会社さいか屋 川崎店 公益財団法人JFE21世紀財団 株式会社シグマコミュニケーションズ	セレサ川崎農業協同組合 高橋昌也税理士・FP事務所 株式会社デイ・シイ 東亜石油株式会社 株式会社 東芝 東洋ロザイ株式会社 日本窯炉株式会社 びあ株式会社 富士電機株式会社 ホテムトロポリタン川崎 株式会社ムーブエイト ヤマハサウンドシステム株式会社 * 大宮町町内会 共奏・ドリームフィルハーモニーオーケストラ 遊園電子工房	【個人】 阿部 孝夫 磯野 和久 市橋信一郎 井上 敏昭 遠藤 智和 大木志乃生 大越麻美子 大塚 具幸 小笠原 将 岡野 功 小野 洋彰 金山 直樹 喜多 絢一 久住 映子 小宮みつほ 後藤 実 小林 知子 斉藤 隆徳 佐藤 亨 佐藤 晴茂 鈴木 徹 関口 浩・三代子 高橋 美子 竹内 啓介 都築 豊 中村紀美子 西山 英昭 橋本泰子 長谷川喜代江 林 直人 平野 信子 廣田 治昇 前田 泉 松本 武巳 山内 利夫 山下 啓史 山田 昌克 N. A 他器名6名 他1法人	敬称略五十音順

(2020年7月1日現在)

⚠️新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、ご協力をお願いいたします。

【お客様へのお願い】

※マスク着用、手指消毒にご協力ください。

※終演後は、スタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いている扉から混雑を避けてお帰り下さい。

※出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。

※万一、クラスター(感染集団)の発生が明らかになった際、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

【館内設備について】

※クローク、ドリンクコーナー、ショップの営業はございません。

※冷水器の使用は停止しております。

※換気のため、通常よりも空調を強めにしております。また、隣席を空けているため、普段よりも寒く感じる場合がございます。

※アンコール曲は公演後、当ホールホームページに掲載いたします。

ご登録をお願いします

神奈川県 LINE コロナお知らせシステム

会場内に掲示しているQRコードを読み取ってください。新型コロナウイルスに感染された方が発生した際、保健所の調査に必要と判断された場合にLINEメッセージが届きます。

※来場日ごとに、QRコードの読み取りをお願いします。

ホール内は小さな音でもよく響きますので、ご協力をお願いいたします

📵 演奏中の入退場はご遠慮ください。

👤 全席指定の公演です。ご自分のお席でお聴きください。

📱 ホール内客席では携帯電話、スマートフォンなど全ての電子機器の電源をお切りください。タブレット端末など光を発する機器も、周囲の方の鑑賞の妨げとなりますので、ご使用にならないようお願いいたします。

🕒 時計のアラーム・時報などは設定の解除をお願いいたします。

📷 許可のない写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。

🔔 鈴のついたアクセサリー、お手荷物などは演奏中に音が出ないように、十分ご注意ください。また、アメの包み紙を開ける音にもご注意ください。

🍴 ホール内での飲食はご遠慮ください。

🎵 ※曲が終わったとき、音が消えゆく余韻を十分に味わってから、拍手をお送りください。

【補聴器をお使いの皆さまへ】
補聴器が正しく装着されていることをご確認くださいませよう、お願いいたします。

主催: 川崎市、ミュージザ川崎シンフォニーホール (川崎市文化財団グループ)
 後援: 川崎市教育委員会、公益社団法人 日本オーケストラ連盟、J-WAVE 81.3FM、OTTAVA
 助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会
 映像・音響制作: YouClassics
 協力: 株式会社東京MDE、エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社



●フルートの牧神が陶然とまどろむ

ドビュッシー:牧神の午後への前奏曲

クロード・ドビュッシー（1862～1918）は20世紀初頭のヨーロッパにおけるもっとも重要な作曲家のひとり。伝統的なスタイルにとらわれない独創的な音楽を作り上げて、次代の作曲家に大きな影響を残した。その出世作となったのがマラルメの詩に触発された「牧神の午後への前奏曲」。曲はパン（牧神）の笛を思わせる無伴奏のフルートで開始される。真昼に岸辺でまどろむ牧神が、水浴びするニンフ（水の精）を追い回すが、やがて疲れて陶然と眠りに身を任せる。気だるく官能的な音楽が、夢や幻影のようにはかなく揺れ動く。20世紀音楽への扉を開いた傑作だ。

●新楽器サクソフォーンを抜擢した意欲作

イベール:室内小協奏曲

ジャック・イベール（1890～1962）はドビュッシーよりも少し後の時代の作曲家。作風は明快で洒脱、ユーモアやエスプリに富んでいる。イベールは自身の創作信条について「私は自由でありたい。作曲家を伝統主義者と前衛に二分するような偏見とは無縁でいたい」と述べている。時流に惑わされずに自分が書きたい音楽を書いたという言い方もできるだろう。

この「室内小協奏曲」で主役となるのは、当時まだ新しい楽器だったサクソフォーン。アルト・サクソフォーンのソロと小編成のアンサンブルから斬新な響きを生み出した。シンコーペーションの多用やブルース風の楽想など、ジャズからの影響もにじませる。

第1楽章はアレグロ・コン・モート。けたたましいオープニングに続いて、独奏サクソフォーンが軽快で活発な主題を奏でる。まるでパーティのような華やかさ。

第2楽章はラルゲット — アニマート・モルト。メランコリックな前半に、リズムカルで躍動感あふれる後半が続く。後半にはカデンツァ（ソリストのみによる即興風の部分）が置かれ、華麗な技巧が発揮される。

●威厳と高貴さに満ちた最後の交響曲

モーツァルト:交響曲第41番「ジュピター」

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト（1756～1791）が生涯の最後に書いた交響曲は「ジュピター」の愛称で知られている。「ジュピター」と言っても、木星のことではない。ローマ神話の最高神ジュピター（ギリシア神話におけるゼウス）の名にちなんだ愛称だ。命名はモーツァルト自身ではなく、当時の有力興行主ザロモンによるものと伝えられている。

作曲は1788年、モーツァルト32歳の年。現代的な感覚では、32歳といえばまだまだ若者といってもおかしくない年齢だが、35歳で早世したモーツァルトにとって、これはすでに晩年に相当する。もちろん、作曲家本人は自身が晩年を迎えていることなど、まったく自覚していなかったに違いない。だが不思議なことに、「ジュピター」は最後の交響曲にふさわしく、芸術家がすべての力を振り絞ってひとときわ高みに到達したかのような輝きを放っている。その威厳と高貴さゆえにこそ、最高神の名が受け入れられているのだろう。

これほどの有名曲にもかかわらず、この作品はだれに頼まれて書かれたのか、いつどこで初演されたのか（あるいはされなかったのか）、わかっていない。

第1楽章 アレグロ・ヴィヴァーチェ モーツァルトの交響曲では珍しく、重々しく、ややいかめしい調子で開始される。作品の荘厳な性格を予告するかのよう。

第2楽章 アンダンテ・カンタービレ 憧れに満ちたゆったりとした音楽。どこかあてもなくさまよい歩くような趣も。

第3楽章 メヌエット：アレグレット 流れ落ちるかのようなテーマによる優雅な踊りの音楽。

第4楽章 モルト・アレグロ 冒頭に登場する通称ジュピター音型（ドーレーファーミ）を軸に緻密な音楽が展開され、終結部の壮麗なフーガへと突き進む。

■公演のご案内

第11回 音楽大学フェスティバル 2020

《会場: ミューザ川崎シンフォニーホール》

- 11月28日(土) 15:00開演
桐朋学園大学 (指揮: 高関 健)
曲目調整中
武蔵野音楽大学 (指揮: 北原幸男)
ブラームス: 交響曲第2番 二長調 作品73
- 12月5日(土) 15:00開演
国立音楽大学 (指揮: 飯森範親)
マーラー: 交響曲第1番 二長調「巨人」
洗足学園音楽大学 (指揮: 秋山和慶)
エルガー: 序曲「コケイン」作品40、
エニグマ変奏曲 作品36

《会場: 東京芸術劇場 コンサートホール》

- 11月22日(日) 15:00開演
上野学園大学 (指揮: 清水醒輝)
ベートーヴェン: 「エグモント」序曲 作品84
バルトーク: 組曲「ハンガリーの風景」Sz.97 BB103
ドビュッシー: 『管弦楽のための映像』より「イベリア」
昭和音楽大学 (指揮: 時任康文)
ショスタコーヴィチ: 交響曲第5番 二短調 作品47

- 12月6日(日) 15:00開演
東邦音楽大学 (指揮: 梅田俊明)
ベートーヴェン: 交響曲第3番 変ホ長調「英雄」
東京音楽大学 (指揮: 尾高忠明)
R. シュトラウス: 交響詩「英雄の生涯」作品40

全席指定: 各1回券 1,000円
通し券 3,000円
発売日: 9月6日(日)

未就学児童入場不可
※各会場の託児サービスをご利用ください(事前申込制、有料)

主催: 音楽大学オーケストラ・フェスティバル実行委員会
ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)
公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

問合せ先: ミューザ川崎シンフォニーホール TEL: 044-520-0200
東京芸術劇場ボックスオフィス TEL: 0570-010-296